

演題名	家畜衛生におけるWebデータベースの活用		
発表者氏名	青木 一郎	所属	伊那家畜保健衛生所
<p>当所は 2002 年 10 月から全職員にパソコンが配備。行政情報ネットワークによる庁内 LAN が整備され、家畜衛生分野での業務の効率化が期待された。導入後、ファイルサーバ（以下 F サーバ）を設置し、各自のファイルを移行した所、情報資産が共有でき、事務処理の簡素化や活用が図られた。また、各担当者が種々のアプリケーションで作っていた薬事関係事務ファイルを Microsoft 社の Access でデータベース化したところ更新作業等が簡略化されると共に、県下での有効利用も示唆。しかし、県庁合庁間は共有サーバがありデータ等を瞬時に共有できるのに対し、単独現地機関にはなく、情報交換はメールや FAX で行っている。F サーバに対し、管理者権限でのリモートコントロール、他機関からアクセスを試みた所、共有サーバ以上に効果的な運用が図られる事が確認できた。今後、県内で一層業務の効率化を図るには、LAN と Web ブラウザを利用した Web データベースが最も有効であり、伝染病発生時の事務等を早急に整備する必要があると思われた。</p>			

